

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月17日

計画の名称	加西市における下水道施設の安心・安全まちづくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～平成31年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	加西市												
計画の目標	計画的な下水道施設建設により浸水被害を解消し水害に強いまちづくりをすることを旨とするものである。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31（当初）		H31末
1	浸水被害が発生している地区の雨水管渠整備を行い、7年確率降雨に対する施設整備区域面積 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 下水道による都市浸水達成度（%）＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対し整備済み区域の面積（ha）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））	70%	%	73%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	加西市	直接	加西市	管渠（ 雨水）	新設	中野地区浸水対策	雨水U300×300～□1400×140 0	加西市	■					100	—	
											小計						100		
											合計						100		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

加西市生活環境部上下水道課で実施

事後評価の実施時期

令和3年12月

公表の方法

加西市ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

都市浸水対策地区である中野地区の下水道施設（雨水）工事を進め、水害に強いまちづくりに寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

都市浸水対策地区の下水道施設（雨水）整備について、地元自治会との協議を重ね整備を継続することにより、水害に強いまちづくりを推進する。

(図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 加西市における下水道施設の安心・安全まちづくり (重点計画) (防災・安全)	交付対象	加西市
計画の期間	平成31年度 ~ 平成31年度 (1年間)		

